

SATO

小型電動ハクリ機
ラクーンF-70
取扱説明書

RACCOON



サトー製ハクリ機には、サトーのサプライ製品 **純正**®のご使用をお願いします。

株式会社サトー

用紙のセット

設定してみまじょう

動かしてみまじょう

あれ？さしたのかな

オプション

お手入れ

基本仕様

アフターフォロー

はじめに

このたびは、当社小型電動ハクリ機ラクーンF-70（以降、「本装置」と呼びます）をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

本書は、はじめて本装置をお使いになる方に、短期間で基本的な操作を習得していただくことを目的としています。

本書をよくお読みいただき、本装置の機能を理解し、正しくお使いください。

ご 注 意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、購入されました販売店、ディーラーへご連絡ください。

目次

1 安全にお使いいただくために	2
2 設置上のご注意	5
1. 設置上のご注意	5
2. 設置スペースについて	6
3 同梱品の確認	7
4 各部の名称	8
5 電源を入れてみましょう	11
1. 電源のセット (AC アダプタ)	11
2. 電源の入れかた	12
3. 電源の切りかた	12
6 用紙のセット	13
1. 用紙のセット方法	13
標準仕様	13
台紙巻取りキット (オプション)	15
2. 調整方法	16
ハクリセンサの調整	16
ラベル押さえプレートの調整	17
7 設定してみましょう	18
1. 動かしてみる前に	18
モード説明	18
ディスプレイの表示	19
2. 設定モード	20
ラベル種登録	21
共通設定	25
8 動かしてみましょう	30
1. 動作モード	30
通常動作	30
待機動作	31
外部信号動作	33
連結動作	34
9 あれ? どうしたのかな	36
10 オプションについて	39
11 毎日のお手入れ	40
12 基本仕様	42
13 アフターフォローについて	44

1 安全にお使いいただくために

本章では、本装置のご使用時における安全について記載しております。

本装置をご使用になる前に必ずお読みください。

- 本装置を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
- 以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 絵表示には次のような意味があります。



注意

この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」です。



感電注意



ケガに注意



手を挟まないよう注意



禁止

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



分解禁止



火気厳禁



濡れ手禁止



接触禁止



必ず守る

この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。



電源プラグを抜く



アースを接続する

警告

■指定以外の電圧は使用しない

- A Cアダプタは指定された電源電圧(AC100～240V) 以外は、使用しないでください。火災・感電の原因になります。

■内部に異物を入れない

- 本装置の開口部(ケーブルの取付口など)から金属物や燃えやすいものを差し込んだり、落としたりしないでください。万一内部に異物が入った場合は、速やかに電源スイッチを切り、電源コードの差込みプラグをコンセントから抜いて、販売店、ディーラーまたはサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

■電源コードの取り扱いについて

- 電源コードを傷つけたり、破損、加工したりしないでください。また、重いものを載せたり、加熱したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店、ディーラーまたはサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
- 本装置に付属の電源コードは本装置専用です。他の電気製品には使用できません。

■落としたり破損したりしたときは

- 本装置を落としたり、破損した場合は、速やかに電源スイッチを切り、電源コードの差込みプラグをコンセントから抜いて、販売店、ディーラーまたはサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

■異常な状態で使用しない

- 万一、本装置から煙がでていたり、変な臭いがするなどの異常が発生したまま使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、電源コードの差込みプラグをコンセントから抜いて、販売店、ディーラーまたはサポートセンターに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

■オプションケーブルの接続について

- オプションのケーブルを本装置へ接続する場合は、必ず本装置の電源を切ってからおこなってください。電源をONにしたまま接続すると、機器が突然動いてケガをしたり、感電するおそれがあります。
- オプションケーブルを傷つけたり、破損、加工したりしないでください。また、重いものを載せたり、加熱したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりするとオプションケーブルが破損し、火災・感電の原因になります。

■分解しないでください

- 本装置の分解や改造をしないでください。火災・感電の原因になります。内部の点検・調整・修理は、販売店、ディーラーまたはサポートセンターにご依頼ください。



禁止



分解禁止

⚠ 警告



濡れ手禁止

■濡れた手で操作しない

- 濡れた手で電源スイッチの操作や電源コードの抜き差しをしないでください。感電のおそれがあります。



アースを接続する

■必ずアース線を接続してください

- 必ず本装置のアース線をアースへ接続してください。アース線を接続しないと感電の原因になります。



火気厳禁

■プリンタ清掃液の取扱い

- プリンタ清掃液は火気厳禁です。加熱したり、火の中に放り込むことは絶対におこなわないでください。

⚠ 注意



注意

■持ち運び

- 用紙をセットしたまま、本装置を持ち運ばないでください。用紙が落ち、ケガをするおそれがあります。
- 本装置を床や台の上などに置く場合、本装置に指や手を挟まないように注意してください。
- シャフト類を持って本装置を持ち運ばないでください。本装置の破損や、本装置を落としてケガをするおそれがあります。

■電源コード

- 電源コードをコンセントから抜くときは、必ず、差込みプラグを持って抜いてください。電源コードを持って抜いた場合、芯線が露出や断線し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードに熱器具を近付けないでください。熱器具を近付けた場合、電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になります。

■持ち運び時のコードの扱い

- 移動されるときは、必ず電源コードの差込みプラグをコンセントから抜いてください。また、外部との接続線を外したことを確認してください。外さないまま移動すると、電源コード、接続線が傷つき火災・感電の原因になります。



手を挟まないよう注意

■用紙のセット

- ラベルをセットするとき、用紙と供給部の間に指を挟まないように注意してください。

■長期間で使用にならないとき

- 本装置をご使用にならないときは、安全のため電源コードの差込みプラグをコンセントから抜いてください。



電源プラグを抜く

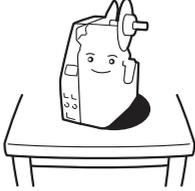
■お手入れ・清掃のとき

- 本装置のお手入れや清掃をするときは、安全のため電源コードの差込みプラグをコンセントから抜いてください。

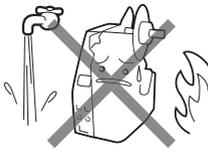
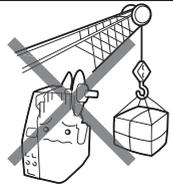
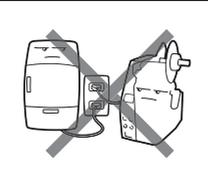
2 設置上のご注意

1. 設置上のご注意

本装置は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	以下の温度と湿度の場所
	温度: 0~40℃ 湿度: 30~80%RH 

本装置は、次のような場所に設置しないでください。

振動のある場所	高温・多湿の場所	ホコリの多い場所	直射日光の当たる場所
			
ノイズの多い場所	電源変動の大きい場所		
			

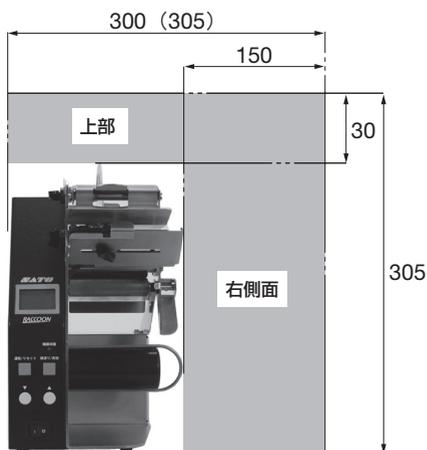
2. 設置スペースについて

本装置の設置に必要なスペースは次のとおりです。安全で快適にお使いいただくために、上部、右側面、背面に十分な作業スペースを確保してください。

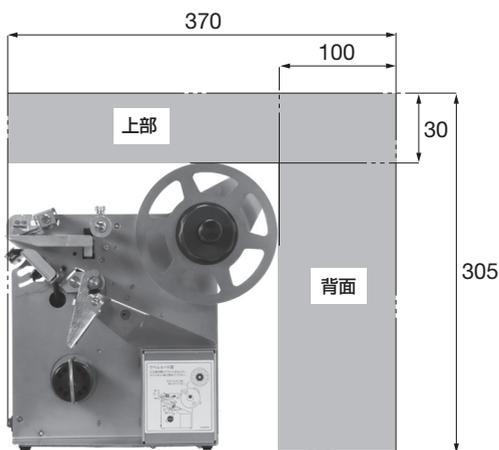
●外形寸法



●設置スペース



正面図



右側面図

() 内は、台紙巻取りキット (オプション) 装着時の寸法です。

※ 単位は mm です。

3 同梱品の確認

箱を開けて、次の同梱品が揃っていることを確認してください。もし、足りないものがありましたら、購入された販売店またはディーラーまでお問い合わせください。



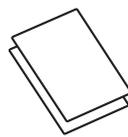
本装置



保証書



取扱説明書(本書)



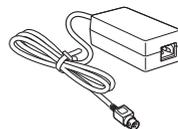
メンテナンス案内書



3極-2極変換アダプタ

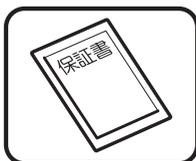


電源コード

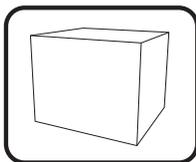


ACアダプタ

●保証書と箱は大切に



本装置は、正常なご使用のもとにおける故障については、納入より6か月間を保証期間として無償修理いたします。修理をご依頼いただくとき、付属の保証書によるユーザー登録が必要です。保証書は大切に保管してください。万一、保証書を紛失されたときは、修理が有償となりますのでご了承ください。



また、本装置を梱包していた箱と緩衝材も保管してください。修理をご依頼いただくときに、この箱に本装置を梱包して送っていただきます。

4 各部の名称

●標準仕様

操作パネル部

メッセージを表示するディスプレイと操作をおこなう4つのキー、本装置の状態を示す1つのLEDがあります。

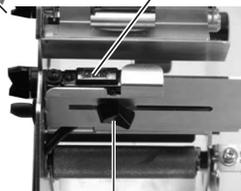


電源スイッチ

本装置の電源を入れるとき、切るときに使用します。
「|」側を押すと電源が入ります。
「○」側を押すと電源が切れます。



ハクリセンサ



ハクリセンサ位置調整ノブ

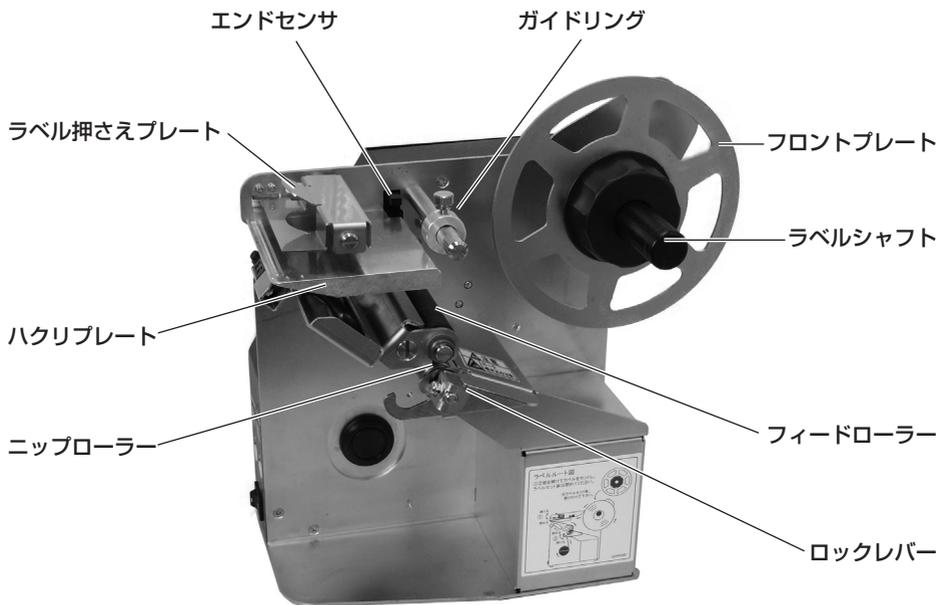
●オプション仕様

オプション仕様は台紙巻取りキットが追加されます。

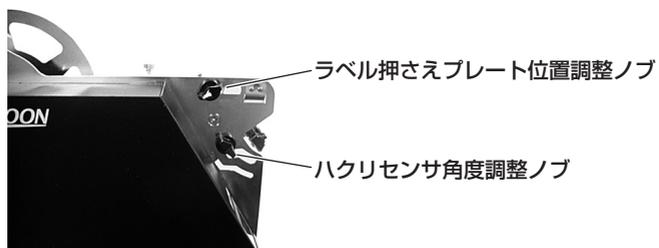


リwindボス

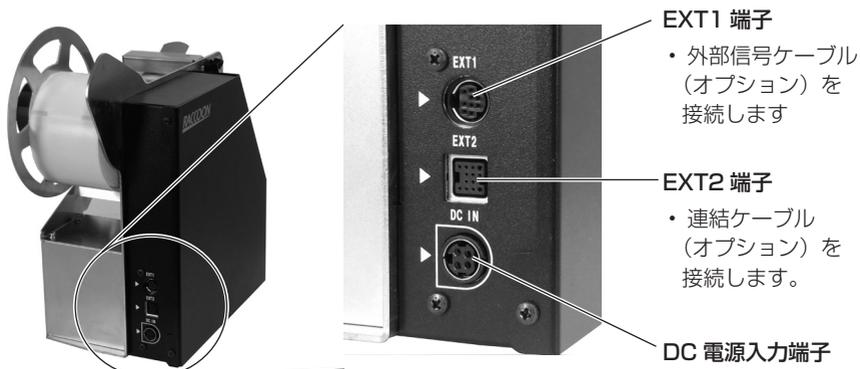
リwindノブ



右側面

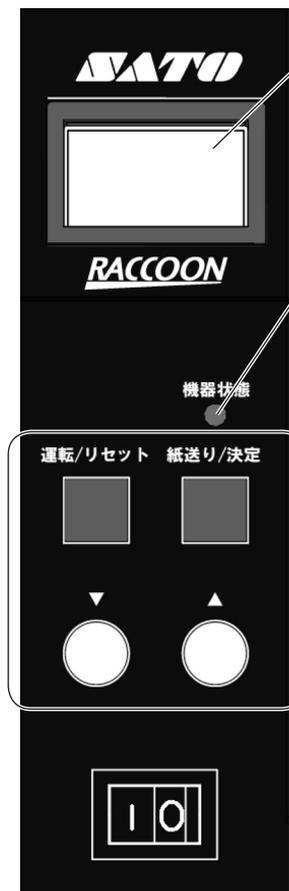


左側面



背面

●操作パネル



ディスプレイ

本装置の状態を表示します。

- アイコン、操作メッセージやエラーメッセージを表示します。

LED

本装置の状態を表します。

- 機器状態
電源が入っているときに、緑が点灯します。
- エラー
エラーが発生したときに、赤が点灯します。
- 警告
警告を表すときに、緑が点滅します。

操作キー

本装置を動かすために必要な設定をします。

- 運転/リセット**
運転中状態と停止中状態を切替えます。
カウンタの値をリセットします。
エラー時にエラーを解除します。
- 紙送り/決定**
ラベルを送ります。
各設定モードで、設定した内容を決定します。
- ▲・▼**
ハクリ停止位置を調整します。
各設定モードで、数値の入力やカーソルの移動をします。
動作モードで、ラベル種の選択、位置調整をします。

5 電源を入れてみましょう

電源のセット (AC アダプタ)

AC アダプタ、AC 電源コードを本装置にセットして電源を入れます。

⚠ 警告

- 必ずアース線をアースに接続してください。アース線を接続しないと感電の原因となります。
 - 濡れた手で電源スイッチの操作や電源コードの抜き差しをしないでください。
- 感電するおそれがあります。
- 本装置に付属の AC アダプタ、電源コード、3 極 -2 極変換アダプタは本装置専用です。他の電気用品には使用できません。

1. AC 電源コードを AC アダプタに接続します。



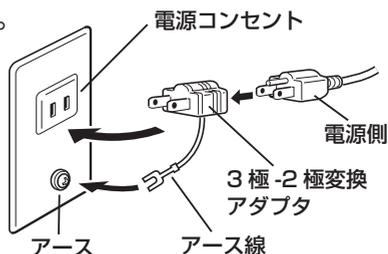
2. 本装置の電源が切れている（「O」側が押されている）ことを確認してください。

3. DC 電源プラグは、差し込む方向を確認して、本装置の DC 電源入力端子に平らな面（矢印がある面）を左にして、本装置を片手で押さえて差し込みます。

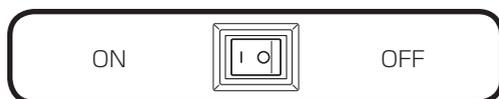


4. 電源コンセントに電源コードのプラグをしっかりと差し込みます。ご使用の電源コンセントが 3 極タイプの場合は、そのまま電源コードを差し込んでください。

電源コンセントが 2 極タイプの場合は、付属の 3 極 -2 極変換アダプタを使い電源コンセントに差し込んでください。必ずアース線を接続してください。



電源の入れかた



本体前面の電源スイッチを入れます。「I」側を押してください。

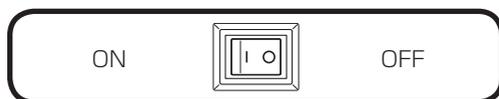
電源を入れるとディスプレイに「運転中」、「待機中」、「連結中」または「停止中」と表示されます。起動時の設定により表示が異なります。はじめて使用するときは、「停止中」を表示します。



電源の切りかた

操作を終了したら以下の方法で電源を切ります。

本体前面の電源スイッチの「O」側を押してください。



6 用紙のセット

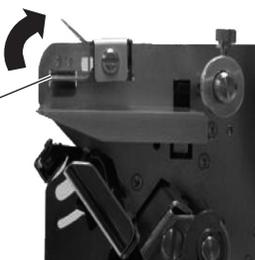
用紙のセット方法

本装置にはサトーの用紙“純正”のご使用をお願いいたします。

標準仕様

1. 本装置の電源を切るか、**運転 / リセット** キーを押して停止中にしてください。
2. 用紙をセットする前に用紙先端からラベルをはがして約 30cm の台紙部分をつくります。
3. ラベル押さえプレートをカチッと音がするまで上にあげて右の図の位置にし、ロックします。

ラベル押さえプレート



4. ロックレバーを反時計回りに回し、右の図の位置にします。

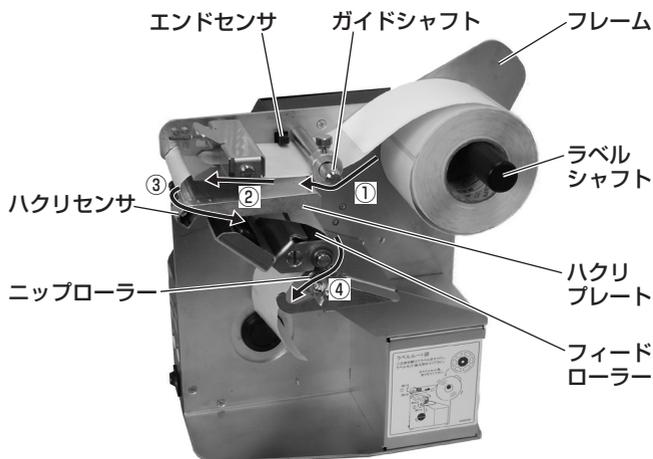
ロックレバー



5. ラベルシャフトに用紙を差し込みます。
6. ラベルをはがした台紙を約 30cm 引き出します。

7. 台紙をフレームに押し当てながら右のように通します。

- ① ガイドシャフトの下を通します。
- ② エンドセンサの下を通します。
- ③ ハクリプレートとハクリセンサの間を通します。
- ④ フィードローラーとニップローラーの間を通します。



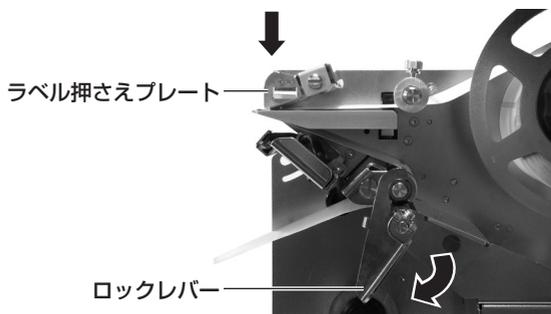
8. フロントプレートをラベルシャフトに通して用紙をフレームに軽く押しつけます。

9. ガイドリングを用紙の幅にあわせ、ガイドリング固定つまみを時計回りに回して固定します。



10. ラベル押さえプレートを押し下げ、下の図の位置にします。

11. ロックレバーをカチッと音がするまで時計回りに回し、下の図の位置にします。



台紙巻取りキット（オプション）

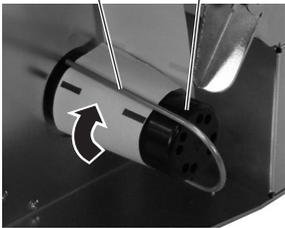
1. 用紙をセットする前に用紙先端から約 40cm のラベルをはがします。
2. 右のように台紙を通します。

標準仕様（13～14ページ）の用紙のセット 3～9 の手順をご覧ください。



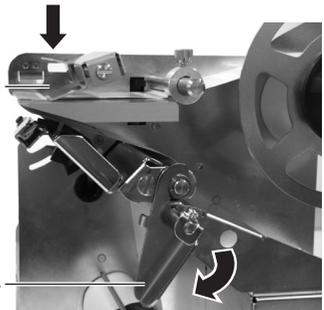
下図のように、リワインドボスに台紙を時計回りに巻きつけ、リワインドノブをリワインドボスの溝（凹部）に合わせ、台紙を挟んで留めます。

リワインドノブ リワインドボス



ラベル押さえプレート

ロックレバー



3. ラベル押さえプレートを押し下げます。
4. ロックレバーをカチッと音がするまで時計回りに回します。

調整方法

ハクリセンサの調整

ハクリセンサは出荷時に位置が調整されています。ご使用のラベルをセンサが検出せず、アイコンを表示しない場合には、以下の手順で調整してください。

ラベルの検出状態はディスプレイの表示で確認することができます。

ラベルを検出するとアイコンを表示します。

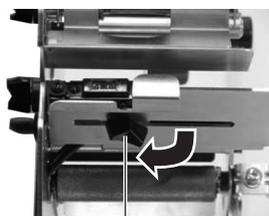


1. ハクリセンサの左右位置調整

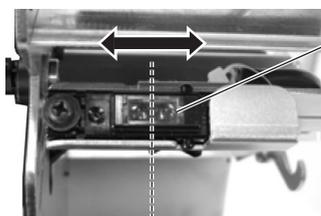
ハクリセンサ位置調整ノブを反時計回りに回します。

2つの丸レンズの中央がラベルの中央となるようにハクリセンサを左右に動かします。

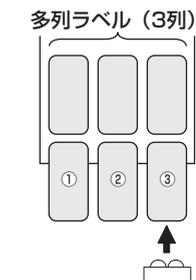
ハクリセンサ位置調整ノブを時計回りに回してハクリセンサを固定します。



ハクリセンサ位置調整ノブ



センサ中心位置



多列ラベル（複数枚並んでいるラベル）をご使用の場合、最後に取り取るラベルの中央にハクリセンサのレンズ位置を合わせてハクリセンサを固定します。

※①、②、③はラベルを取る順番です。

2. ハクリセンサの角度調整

ハクリセンサは、出荷時は下に示すように一番後ろの位置に調整されています。通常はこの位置でご使用ください。

透明PETなど光が透過しやすいラベルや、用紙長が14mm以下のラベルを使用する場合は、ハクリセンサ角度調整ノブを反時計回りに回し、ハクリセンサブラケットを両手で持ってガイド溝の一番前まで動かし、ハクリセンサが上を向くようにハクリセンサ角度調整ノブを時計回りに回して固定します。ディスプレイに表示されるアイコンでラベルの検出を確認してください。

ハクリセンサ
角度調整ノブ

後

ハクリセンサ

前



後

前

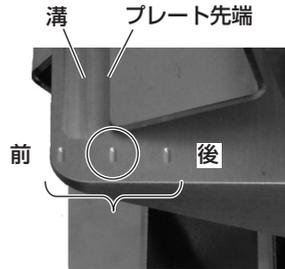
用紙長 14mm 以下のラベルと
透明 PET の場合

ラベル押さえプレートの調整

ラベル押さえプレートは、出荷時は下に示すように、プレートの先端が3本の目盛線の真ん中の位置に調整されています。通常はこの位置でご使用ください。



ラベル押さえプレート



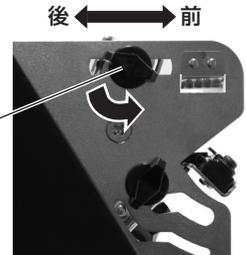
位置調整目盛

プレートの横のラベル押さえプレート位置調整ノブを反時計回りに回すとラベル押さえプレートを動かすことができます。

ラベルの厚さが薄い場合や、ラベルをハクリしにくい場合は、ラベル押さえプレートを前の溝の位置に動かすとハクリをしやすくなります。

ご使用になるラベルに合わせて位置を調整し、ラベル押さえプレート位置調整ノブを時計回りに回して固定します。

ラベル押さえプレート
位置調整ノブ



※ ネーマ紙、透明PETをご使用の場合は、ラベル押さえプレートの先端を溝の内側の前側に固定してください。

溝より前に調整しないでください。



7 設定してみましよう

本装置を動かすのに必要な操作のしかたや機能を覚えてください。

動かしてみる前に

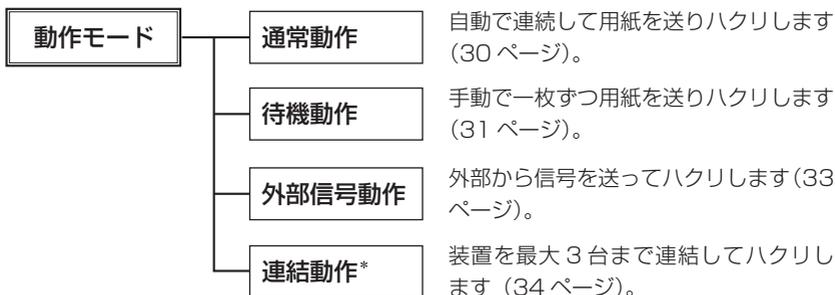
本装置は動作モードと設定モードの2つの動作モードから操作をおこないます。はじめてお使いの場合は、必ず設定モードで本装置の設定をおこない、次に動作モードで操作をしてください。

モード説明

●動作モード

本モードでハクリ操作をします。

電源を入れると設定モードの共通設定で設定した動作モードで起動します。

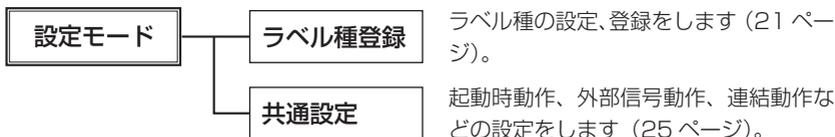


* 連結ケーブルが接続されている状態で電源を入れると連結動作になります。

●設定モード

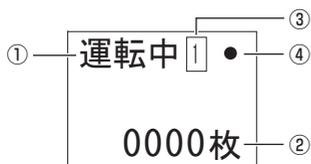
本モードでラベルの設定や動作の設定をします。

[運転 / リセット] キーと [紙送り / 決定] キーを押しながら電源を入れると設定モードで起動します。



ディスプレイの表示

●動作モードのときの表示



- ① 状態表示部 : 現在の状態を表示します。
- ② 枚数表示部 : ラベルの枚数を表示します。
- ③ ラベル種アイコン : ラベル種番号を表示します。
- ④ センサ調整用アイコン : ラベルを検出すると表示します。

●設定モードのときの表示



- ① 設定項目表示部 : 現在設定している項目を表示します。
- ② 設定値表示部 : 設定値、選択項目を表示します。

●ディスプレイ表示の輝度調整

動作モードの「運転中」のときに、**運転/リセット**キーを押しながら**▲**キー、または**▼**キーを押すと表示の濃度を調整できます。



設定モード

設定モードには、ラベル種の設定、登録をするラベル種登録、起動時動作、外部信号動作、連結動作を設定する共通設定があります。

●設定モードの呼び出し

【運転/リセット】キーと【紙送り/決定】キーを押しながら電源を入れます。



設定
ラベル種登録
共通

ディスプレイに次のように表示します。

- ▲・▼キーで設定する項目を選んで文字の白黒表示を反転させ、
【紙送り/決定】キーを押します。
- ・ラベル種登録 (21 ページ)
 - ・共通設定 (25 ページ)

設定
ラベル種登録
共通

初期値は、“ラベル種登録”です。

ラベル種登録

●ラベル種登録画面

設定
ラベル種登録
共通

設定モードで▲・▼キーを押して「ラベル種登録」を選び
紙送り/決定キーを押します。
以下の順序で項目を設定します。

ラベル種

1

- ・ラベル種設定（22 ページ）
ラベルを9種類まで登録できます。
あらかじめ必要なラベル種を登録しておいて必要なときに呼び出すことができます。

ラベル種 1

用紙長

050mm

- ・用紙長設定（22 ページ）
適切な位置でハクリするために用紙長さを設定します。

ラベル種 1

位置調整

+0.0mm

- ・位置調整（23 ページ）
用紙長の短いラベルや透明 PET ラベルをお使いの場合、ハクリプレート先端からのラベルの繰り出し長さを設定します。

ラベル種 1

速度設定

080mm/s

- ・速度設定（23 ページ）
用紙の種類にあわせて適切な繰り出し速度を設定します。

ラベル種 1

カウンタ

加算 減算

- ・カウンタ設定（24 ページ）
ハクリした枚数を加算するか減算するか設定します。

ラベル種 1

設定枚数

9999 枚

- ・設定枚数設定（24 ページ）
あらかじめハクリ枚数を設定することで必要な数のラベルをハクリすることができます。

クリア

する

しない

- ・クリア設定（25 ページ）
カウンタの値をクリアします。

注意

設定の登録

各ラベル種登録を登録するためには、設定が終わった後、

紙送り / 決定 キーを 1 回押してください。

設定が登録され、次の設定画面を表示します。



紙送り / 決定 キーを押さないと、設定は登録されませんので注意してください。

運転 / リセット キーを押すと、設定値を登録しないで前の画面に戻ります。

※ すべての設定を終了後、電源を切ってください。

1. ラベル種設定



登録情報を設定するラベル種番号を登録します。

- **▲**・**▼** キーで登録ラベル種番号を選びます。
 - ・ 設定範囲は、1～9 です。
 - ひとつのラベル種番号に、用紙長、位置調整、速度設定、カウンタ設定値を登録できます。
- **紙送り / 決定** キーを押すと設定が登録され、次の設定画面に変わります。
- **運転 / リセット** キーを押すと、設定モード (20 ページ) に変わります。
停止中、待機中から移行した場合は、それぞれ停止中、待機中になります。
- 初期値は、“1” です。

※ 停止中、待機中から移行した場合は、ラベル種番号の横に用紙長を表示します。

2. 用紙長設定



使用する用紙長を設定します。

- **▲**・**▼** キーで用紙長を設定します。
 - ・ 設定範囲は、5～150mm です。
 - ・ **▲**・**▼** キーを押すと 1mm ずつ増減します。
 - ・ **▲**・**▼** キーを押し続けると数値が連続して変わります。
- **紙送り / 決定** キーを押すと設定が登録され、次の設定画面に変わります。
- 初期値は、“050mm” です。

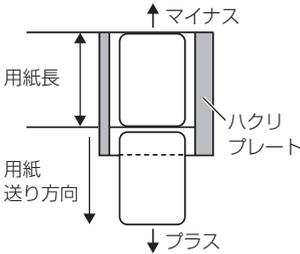
※ 用紙長とは、ラベル部分の長さです。

3. 位置調整

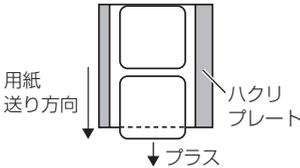
ラベル種 1
位置調整
+0.0mm

+0.0mm に設定したときの
停止位置 (イメージ)

・用紙長 15mm 以上



・用紙長 14mm 以下



ハクリ停止位置の調整をします。

- ▲・▼キーでハクリ停止位置を設定します。
 - ・ハクリ動作をおこなってラベル繰り出し長さを設定してください。
 - ・設定範囲は、 $-136 \sim +50\text{mm}$ です。設定範囲は用紙長設定により変わります。
 - ※ 用紙長 15mm 以上の透明 PET ラベルを使う場合には、値をマイナス側の最大値に設定してください。
 - ※ 用紙長 14mm 以下のラベルは設定値をプラス方向に調整してください。
 - ※ 透明 PET を使用する場合、ハクリプレート先端からのラベル繰り出し長さは次の制限があります。
 - 25 μm : 10mm まで
 - 38 μm : 30mm まで
 - 50 μm : 50mm まで
 上記のように設定してください。
 - ※ 運転中 (30 ページ) から移行した場合、ハクリ位置の設定値を変えると、次にハクリするとき設定した位置でハクリします。設定値が $-10 \sim +10\text{mm}$ の場合は、0.5mm ずつ増減します。それ以外の場合は 1mm ずつ増減します。キーを押し続けると数値が連続して変わります。
- **紙送り / 決定** キーを押すと設定が登録され、次の設定画面に変わります。
 - ※ 運転中、停止中、待機中から移行した場合は、それぞれ運転中、停止中、待機中の画面に変わります。
- 初期値は、“+0.0mm” です。

4. 速度設定

ラベル種 1
速度設定
080mm/s

ラベル繰り出し速度を設定します。

- ▲・▼キーでラベル繰り出し速度を設定します。
 - ・15、30、50、80、110mm/s の速度から選びます。
 - ※ 透明 PET は 15 \sim 80mm/s に設定してください。
 - ※ 用紙長 10mm 以下の透明 PET は 15mm/s に設定してください。
 - ※ 用紙長が 14mm 以下のネーマラベルは 15mm/s に設定してください。
 - ※ 用紙厚が薄く、ハクリが難しい場合は速度を遅くしてください。
- **紙送り / 決定** キーを押すと設定が登録され、次の設定画面に変わります。
 - 外部信号動作の場合は、7. クリア設定の画面 (25 ページ) に変わります。それ以外の場合は、5. カウンタ設定の画面 (24 ページ) に変わります。
- 初期値は、“80mm/s” です。

5. カウンタ設定

ラベル種 1
カウンタ
加算 減算

カウンタモードを設定します。
外部信号動作時以外の場合に表示します。

- ▲・▼キーでカーソルを移動し、加算、減算を選びます。
 - ・ ▼キーを押すと“加算”になります。
 - ・ ▲キーを押すと“減算”になります。
 - ・ “加算”は、加算カウンタモードになります。
 - ・ “減算”は、減算カウンタモードになります。
- 紙送り / 決定キーを押すと設定が登録され、次の画面に変わります。
加算の場合は、7. クリア設定の画面（25 ページ）に変わります。ただし、カウンタが 0000 のときは、設定モード（20 ページ）に変わります。
減算の場合は、6. 設定枚数設定の画面に変わります。
- 初期値は、“加算”です。

6. 設定枚数設定

ラベル種 1
設定枚数
9999 枚

設定枚数を入力します。
本画面は、カウンタ設定モードで減算カウンタモードに設定したときのみ表示します。
外部信号動作時以外の場合に表示します。

- ▲・▼キーで設定枚数を設定します。
 - ・ 設定範囲は、1 ～ 9999 枚です。
- 紙送り / 決定キーを押すと設定が登録され、カーソルが右に移動します。
 - ・ 1000 の位から 1 桁ずつ設定します。
1 の位にカーソルがある場合、7. クリア設定の画面（25 ページ）に変わります。ただしカウンタモードや動作モードを変更した場合は設定モード（20 ページ）に変わります。
- 運転 / リセットキーを押すと、カーソルが左へ移動します。
 - ・ 1000 の位にカーソルがある場合、運転 / リセットキーを押すと前の画面へ戻ります。
- 初期値は、“9999 枚”です。

7. クリア設定

クリア
する
しない

カウンタクリアを設定します。

- ▲・▼キーでカーソルを移動し、“する”、“しない”を選びます。
- カウンタを次の値に設定します。
 - ・ “する”は、カウンタを次の値に設定します。
加算カウンタモードの場合は、0000 枚
減算カウンタモードの場合は、設定枚数の設定値
 - ・ “しない”は、カウンタをクリアしません。
- 紙送り / 決定キーを押すと設定が登録され、設定モード (20 ページ) に変わります。
- 初期値は、“しない”です。

共通設定

設定
ラベル種登録
共通

設定モードで ▲キー、または ▼キーを押して「共通」を選びます。

注意

設定の登録

各共通設定を登録するために、設定が終了後、
紙送り / 決定キーを 1 回押してください。
設定が登録され、次の設定画面を表示します。



紙送り / 決定キーを押さないと、設定は登録されませんので注意してください。

運転 / リセットキーを押すと、設定値を登録しないで前の画面に戻ります。

※ すべての設定を終了後、電源を切ってください。

●共通設定画面

設定
パネル種登録
共通

起動時
運転 **停止**

用紙なし
有効 無効

節電時間
00分

外部信号
有効 **無効**

外部信号
1 2
3 4

動作
通常 待機

設定モードで▲・▼キーを押して「共通」を選び
紙送り/決定キーを押します。
以下の順序で項目を設定します。

- ・ 起動時設定 (27 ページ)
起動時にすぐに動作を開始せず一時停止状態にすることができます。
- ・ 用紙なし設定 (27 ページ)
用紙がなくなったときにエラー画面を表示するかどうかを設定します。
- ・ 節電時間設定 (28 ページ)
設定した時間を経過したときにディスプレイのバックライトを消すことで節電ができます。
- ・ 外部信号設定 (28 ページ)
外部信号でハクリ動作をすることができます。
- ・ 外部信号タイプ設定 (29 ページ)
ご使用のシステムに応じて 4 種類の信号タイプを選ぶことができます。
- ・ 動作設定 (29 ページ)
起動時に通常動作とするか待機動作とするか設定します。

1. 起動時設定

起動時
運転 **停止**

電源投入時の本装置の動作を設定します。

- **▼**キーを押すと“運転”になります。**▲**キーを押すと“停止”になります。
 - ・“運転”は、次回起動時に「運転中」、「待機中」または「連結中」から起動します。
 - ・“停止”は、次回起動時に「停止中」から起動します。
- **紙送り / 決定**キーを押すと、設定が登録され、次の画面に変わります。
- **運転 / リセット**キーを押すと、設定モード（20 ページ）に戻ります。
- 初期値は、“停止”です。

起動時設定と動作設定の組合せによる起動時状態について

起動時設定 動作設定	運転	停止
通常	「運転中」から起動し、自動でラベルをハクリします。	「停止中」から起動します。
待機	「待機中」から起動します。	「停止中」から起動します。

2. 用紙なし設定

用紙なし
有効 **無効**

用紙がなくなったときのエラー画面の表示を設定します。

- **▼**キーを押すと“有効”になります。**▲**キーを押すと“無効”になります。
 - ・“有効”は、用紙がなくなったときにエラー画面を表示して止まります。
 - ・“無効”は、用紙がなくなったときにエラー画面を表示せず、ラベルを使い切るまでハクリ動作を続けます。
- **紙送り / 決定**キーを押すと設定が登録され、次の設定画面に変わります。
- 初期値は、“有効”です。

3. 節電時間設定

節電時間
00分

ディスプレイのバックライトが消灯するまでの時間を設定します。

- キーで設定値を変更します。
 - 設定範囲は、00～15分です。
 - ・00分の場合は、ディスプレイのバックライトが常時点灯します。
 - キーを押すと設定が登録され、次の設定画面に変わります。

ただし「1号機」のタグが付いた連結ケーブルが本体に接続されている場合は、設定が登録され1. 連結モード設定の画面（35ページ）に変わります。
 - 初期値は、“00分”です。
- ※ 消灯状態でいずれかのキー操作を押すか、またはハクリされたラベルを取るとディスプレイのバックライトを点灯します。

4. 外部信号設定

外部信号
有効 無効

外部信号の有効、無効を選びます。

- キーを押すと“有効”になります。 キーを押すと“無効”になります。
 - ・“有効”は、外部信号動作になります。
 - ・“無効”は、通常動作または待機動作になります。
- キーを押すと次の設定画面に変わります。
 - ・有効の場合は、5. 外部信号タイプ設定の画面（29ページ）に変わります。
 - ・無効の場合は、6. 動作設定の画面（29ページ）に変わります。
- 初期値は、“無効”です。

5. 外部信号タイプ設定

外部信号

1	2
3	4

外部信号のタイプを設定します。

- **▲**・**▼**キーでカーソルを移動し、外部信号タイプを選びます。
 - ・1 (TYPE1) : ハクリが完了し、ラベルが取られた時から20msの間、ハクリ完了信号 (DISEND) が Low状態になります。
 - ・2 (TYPE2) : ハクリが完了し、ラベルが取られた時から20msの間、ハクリ完了信号 (DISEND) が High状態になります。
 - ・3 (TYPE3) : ハクリ開始からラベルが取られるまでの間、ハクリ完了信号 (DISEND) が Low状態になります。
 - ・4 (TYPE4) : ハクリ開始からラベルが取られるまでの間、ハクリ完了信号 (DISEND) が High状態になります。

※ 外部信号の詳細は外部信号動作 (33 ページ) をご覧ください。

- **紙送り / 決定**キーを押すと、設定が登録され、設定モード (20 ページ) へ変わります。
- 初期値は、“1” です。

外部機器と外部信号ケーブル (オプション) で接続し、外部からハクリ開始信号 (DISIN) を受信した時にラベルをハクリします。また、ラベルが取られた時にハクリ完了信号 (DISEND) を出力します。

6. 動作設定

動作

通常	待機
-----------	----

起動時の動作モードを設定します。

- **▼**キーを押すと“通常”になります。**▲**キーを押すと“待機”になります。
 - ・“通常”は、起動時に通常動作になります。
 - ・“待機”は、起動時に待機動作になります。
- **紙送り / 決定**キーを押すと設定が登録され設定モード (20 ページ) に変わります。
 - ※ 動作設定を変更した場合、カウンタはクリアされます。
- 初期値は、“通常”です。

※ 連結動作モード時はこの画面を表示しません。

8 動かしてみましよう

動作モード

通常動作

運転中  ●

0000 枚

ハクリ動作が可能な状態です。

自動でラベルをハクリし 1 枚ラベルを取ると次のラベルをハクリします。

ラベルが取られたときにラベル枚数をカウントします。

-  キーを押すと、停止中（32 ページ）に変わります。
-  キーを押すと 3. 位置調整の画面（23 ページ）に変わります。

※ハクリされた透明 PET ラベルをラベル押さえプレートで押さえられている場合にラベルを取るときは、ラベル検出アイコンが表示されたら手でラベルを持ち上げ自動繰り出しにあわせてお取りください。

●加算カウンタモード

運転中  ●

0000 枚

加算カウンタモード時の表示画面です。

ラベルが取られたときにカウントします。

下段の数字はラベルが取られた枚数の合計を示します。

カウンタの最大値は 9999 です。最大値になった場合、値は 0 に戻ってカウントを継続します。

●減算カウンタモード

運転中  ●

残 9999 枚

9999 枚

減算カウンタモード時の表示画面です。

ラベルが取られたときにカウントします。

上段の数字は設定枚数の残り枚数を示します。

下段の数字は設定枚数を示します。

カウンタの最大値は 9999 です。残り枚数が 0 になった場合、「停止中」に変わります。

待機動作

待機中 ①

9999 枚

待機動作の画面です。

手動でラベルをハクリします。

ラベルが取られたときにラベル枚数をカウントします。

- **紙送り / 決定** キーを押すと、運転中 (30 ページ) に変わり、ラベルを 1 枚ハクリします。
ラベルを取るまで運転中の画面を表示します。
- **運転 / リセット** キーを押すと、停止中 (32 ページ) に変わります。
- **運転 / リセット** キーを 2 秒以上押すと 7. クリア設定の画面 (25 ページ) に変わります。ただし、カウンタが 0000 のときは 7. クリア設定の画面に変わりません。
- **▼** キーを押すと 3. 位置調整の画面 (23 ページ) に変わります。
▲ キーを押すと 1. ラベル種設定の画面 (22 ページ) に変わります。

※ハクリされた透明 PET ラベルをラベル押さえプレートで押さえられている場合にラベルを取るときは、次の手順でラベルをお取りください。

- ① 運転中の画面でラベル検出アイコンを表示します。
- ② ラベルを持ち上げてラベル検出アイコンを消して待機中の画面にし、**紙送り / 決定** キーを押します。
- ③ ラベルを持ち上げながら繰り出しにあわせてお取りください。
- ④ ラベルを取ると再び運転中の画面を表示します。

●加算カウンタモード

待機中 ①

0000 枚

加算カウンタモード時の表示画面です。

ラベルが取られたときにカウントします。

下段の数字はラベルが取られた枚数の合計を示します。

カウンタの最大値は 9999 です。最大値になった場合、値は 0 に戻ってカウントを継続します。

●減算カウンタモード

待機中 ①

残 9999 枚

9999 枚

減算カウンタモード時の表示画面です。

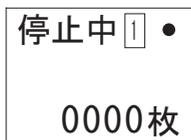
ラベルが取られたときにカウントします。

上段の数字は設定枚数の残り枚数を示します。

下段の数字は設定枚数を示します。

カウンタの最大値は 9999 です。残り枚数が 0 になった場合、「停止中」に変わります。

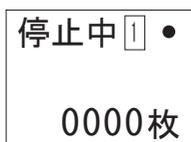
停止中



動作を停止しているときの画面です。
停止中でラベルを取ってもカウントしません。

- ラベルがない状態で「紙送り / 決定」キーを押すと、用紙を 1 枚送ります。
- 「運転 / リセット」キーを押すと、運転中 (30 ページ) または待機中 (31 ページ) に変わります。
- 「運転 / リセット」キーを 2 秒以上押すと 7. クリア設定の画面 (25 ページ) に変わります。
- ▲ キーを押すと 1. ラベル種設定の画面 (22 ページ) に変わります。
▼ キーを押すと 3. 位置調整の画面 (23 ページ) に変わります。

●加算カウンタモード



加算カウンタモード時の表示画面です。
下段の数字はラベルが取られた枚数の合計を示します。

●減算カウンタモード



減算カウンタモード時の表示画面です。
上段の数字は設定枚数の残り枚数を示します。
下段の数字は設定枚数を示します。

外部信号動作

外部から信号を送ってハクリします。

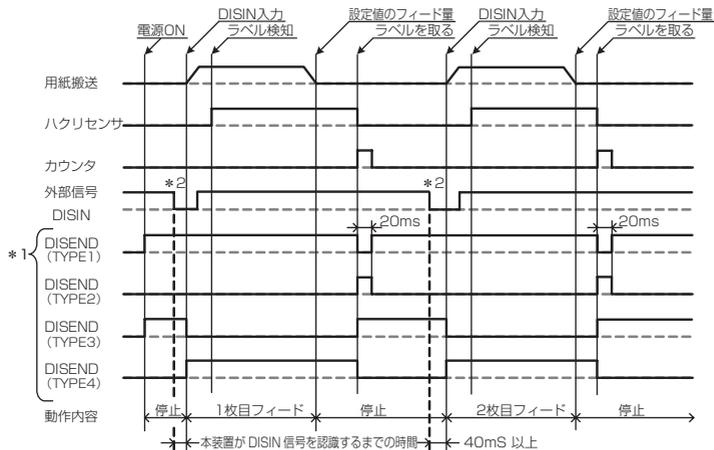


注意

外部信号ケーブルを抜き差しするときは、必ず本装置の電源を切ってください。

●外部信号タイミングチャート

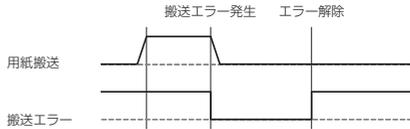
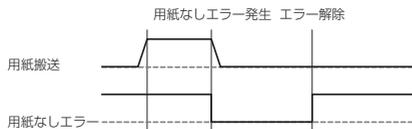
・正常時のタイミングチャート



* 1 DISEND 信号の出力タイプは、5. 外部信号タイプ設定 (29 ページ) にて選択してください。

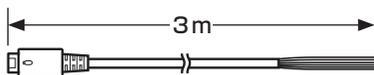
* 2 DISIN 信号は 40 mS 以上保持してください。本装置が待機状態がハクリを開始したかを確認するには、DISEND 信号の出力タイプで TYPE3 または TYPE4 を選択してください。

・用紙なしエラー時のタイミングチャート ・搬送エラー時のタイミングチャート



●外部信号ケーブル配線

ピン番号	信号名	ケーブル色
1	用紙なし信号 (PEND)	黄
2	搬送エラー信号 (FEEDERR)	赤
3	ハクリ完了信号 (DISEND)	黒
4	N.C.	—
5	N.C.	—
6	N.C.	—
7	ハクリ開始信号 (DISIN)	青
8	N.C.	—
9	GND	灰



※ ピン番号は本装置の外部信号端子 (EXT1) のピン番号です。

※ 外部信号ケーブルを抜くときは、端子のカバーを持って抜いてください。

連結動作

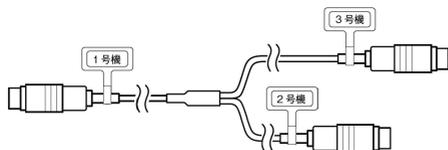
連結ケーブル（オプション）を使用すると、本装置を3台まで連結できます。

⚠ 注意

連結ケーブルを抜き差しするときは、必ず本装置の電源を切ってください。

●連結ケーブルの接続

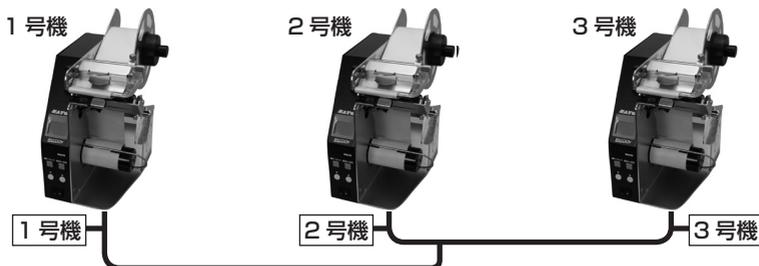
- ・「1号機」のタグの付いた端子を1号機のEXT2端子に接続してください。
 - ・「2号機」のタグの付いた端子を2号機、「3号機」のタグの付いた端子を3号機のEXT2端子に接続してください。
- ※ 2台で使用する場合は、必ず「1号機」のタグの付いた端子を1号機に接続してください。
※ 使用しない端子は金属に触れないように保護してください。
※ 連結ケーブルを抜くときは端子のカバーを持って後ろへスライドさせ、ロックを外してから抜いてください。



ケーブル長：1号機端子～2号機端子 1.7m
1号機端子～3号機端子 3m



接続例



●連結モード

連結して動作させる場合、モード1とモード2の2つの動作モードがあります。

- ・モード1
2台接続の場合：2台すべてのラベルを取ると2台同時にラベルをハクリします。
3台接続の場合：3台すべてのラベルを取ると3台同時にラベルをハクリします。
- ・モード2
2台接続の場合：1号機のラベルを取ると2号機がラベルをハクリし、次に2号機のラベルを取ると1号機がラベルをハクリします。
以降1→2→1の順番でラベルをハクリします。
3台接続の場合：1号機のラベルを取ると2号機がラベルをハクリし、次に2号機のラベルを取ると3号機がラベルをハクリします。
以降、1→2→3→1の順番でラベルをハクリします。

●連結動作

2号機、3号機

連結中 1 ●

2号機

連結動作で運転中のときの2号機、3号機の表示画面です。
下段は自機の機体番号を表示します。

- 運転/リセット キーを押すと、停止中になります。

停止中 1 ●

2号機

連結動作で停止しているときの2号機、3号機の表示画面です。
下段は自機の機体番号を表示します。

- 運転/リセット キーを押すと、連結中になります。

●連結モード設定

1号機

1. 連結モード設定

連結
モード

1 2

連結モードを設定します。

1号機に「1号機」のタグの付いた連結ケーブルを接続した時に1号機にのみ表示します。

3. 節電時間設定の画面（28ページ）から移行します。

- ▼ キーを押すと1になります。▲ キーを押すと2になります。
 ・1は“モード1”（34ページ）で動作します。
 ・2は“モード2”（34ページ）で動作します。
 ※ 連結動作のモード設定を変更した場合、カウンタはクリアされます。
- 紙送り/決定 キーを押すと、設定が登録され、次の設定画面に変わります。
- 運転/リセット キーを押すと、3. 節電時間設定の画面（28ページ）に戻ります。
- 初期値は、“1”です。

2. 連結台数設定

連結台数

3台

連結動作時に1号機のみ表示します。

- ▲・▼ キーで連結台数を設定します。
 ・設定範囲は、2～3台です。
- 紙送り/決定 キーを押すと、設定が登録され、設定モード（20ページ）に変わります。
- 運転/リセット キーを押すと、前の画面に戻ります。
- 初期値は、“3台”です。

9 あれ？ どうしたのかな

ディスプレイにエラーメッセージが表示されたときは本装置にエラーが発生しています。こんなとき、どうしたらよいか説明します。

●エラーメッセージがでたけれど

エラー番号	エラーメッセージ画面	説明
1		搬送エラーの画面です。 原因：①設定した用紙長の 1.5 倍以上フィードしてもラベルを検知できません。 対策：①用紙を正しくセットしてください。 L E D：赤点灯 外部信号：フィードエラー
2		連結エラーの画面です。 原因：①連結動作中に 2 号機または 3 号機の電源が切れました。 ②連結ケーブルの接続が正しくありません。 対策：① 2 号機または 3 号機の電源を入れてください。 ②連結ケーブルを正しく接続してください。 L E D：赤点灯 外部信号：なし
3		ROMエラーの画面です。 原因：①メモリに保存されている情報が破損していません。 ②メモリが破損しています。 対策：①②販売店、ディーラーまたはサポートセンターにお問い合わせください。 L E D：赤点灯 外部信号：なし
4		用紙なしの画面です。 原因：①用紙がありません。 ②用紙が正しくセットされていません。 対策：①②用紙を正しくセットしてください。 L E D：赤点灯 外部信号：ラベルエンド

●警告表示

警告番号	エラーメッセージ画面	説明
1	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 連結待機 </div>	<p>連結待ち状態の画面です。</p> <p>原因：①連結台数設定が正しくありません。 ②連結台数が2台になっています。</p> <p>対策：①②3台で連結動作をさせる場合は連結台数を3台に設定してください。</p> <p>L E D：緑点滅</p>
2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 2号機 3号機 未接続 </div>	<p>連結準備中の画面です。</p> <p>原因：①連結相手機の電源が入っていません。 ②連結相手機が運転中ではありません。 ③連結ケーブルの接続が正しくありません。</p> <p>対策：①2号機、3号機の電源を入れてください。 ②2号機、3号機を運転中にしてください。 ③連結ケーブルを正しく接続してください。</p> <p>L E D：緑点滅</p>
3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 2号機 3号機 停止中 </div>	<p>連結動作が停止している画面です。</p> <p>原因：①表示されている号機が停止中です。 ②表示されている号機がエラー状態です。</p> <p>対策：①表示されている号機を連結中にしてください。 ②表示されている号機のエラーを解除し、連結中にしてください。</p> <p>L E D：緑点滅</p>
4	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 連結台数 確認 </div>	<p>指定台数範囲外の接続状態の画面です。</p> <p>原因：①連結台数を2台に設定していますが、3台電源が入っています。</p> <p>対策：①2号機または3号機の電源を切ってください。</p> <p>L E D：緑点滅</p>
5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ラベル除去 </div>	<p>ラベル除去の画面です。</p> <p>原因：①ハクリ完了後、ラベルが残っています。</p> <p>対策：①ハクリ位置にラベルがない状態で運転中または連結中に切替えてください。</p> <p>L E D：緑点滅</p>
6	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 2号機 3号機 電源オフ </div>	<p>表示されている号機の電源オフ待ち状態の画面です。</p> <p>原因：①1号機の電源が入る前に2号機または3号機の電源が入っています。</p> <p>対策：①表示されている号機の電源を切ってください。</p> <p>L E D：緑点滅</p>

●こんなときは

本装置の操作をしてもうまくいかなかったときは、次のことを確認してみてください。

電源を入れてもディスプレイに何も表示されない



	【確認してください】	【直しかた】
1	電源コンセントに電源コードがしっかりと差し込まれていますか？	電源コードをコンセントにしっかりと差し込み直します。
2	本装置に電源コードがしっかりと差し込まれていますか？	電源コードを本体の電源コネクタにしっかりと差し込んでください。
3	電源コードが傷んでいませんか？	電源コードを取替えてください。 新しい電源コードは、本装置を購入された販売店・ディーラーで、必ず本装置専用の電源コードをお求めください。本装置専用の電源コード以外は絶対に使用しないでください。
4	本装置の電源を取っている電源コンセントに電気がきていますか？	電源コンセントのもとと電源を調べてください。もと電源に問題がないときは、建物全体に電気がきているか調べてください。停電の可能性も調べてください。 
5	建物のヒューズが切れたり、ブレーカーがおちたりしていませんか？	建物のヒューズを取替えてください。ブレーカーを電源オンの位置にしてください。

⚠ 注意

- 濡れた手で電源スイッチの操作や電源コードの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

10 オプションについて

本装置ではお客様のニーズにお応えできるように、次のオプションを用意しております。

オプションの種類

●連結ケーブル

連結動作をするときに使用します。
接続については 34 ページをご覧ください。
設定については 35 ページをご覧ください。

●外部信号ケーブル

外部信号を用いて制御するときに使用します。
設定については 28 ページをご覧ください。
接続については 33 ページをご覧ください。

●台紙巻取りキット（工場オプション）

台紙を巻き取るときに使用します。
台紙巻取りキットは本装置に取付けて出荷します。
ご使用方法については 15 ページをご覧ください。

11 毎日のお手入れ

各部が汚れているとスムーズな動作ができなくなるだけでなく、故障の原因にもなります。プリンタクリーニングセット*を使って定期的に清掃してください。

警告

◆感電防止

- 本装置を清掃するときは、必ず電源を切ってください。

感電するおそれがあります。

●お手入れの時期

お手入れの時期の目安は、次の部分に糊や紙粉が付着したら清掃してください。

- ・ ガイドシャフト
- ・ ラベル押さえプレート
- ・ ハクリプレート
- ・ フィードローラー
- ・ ニップローラー
- ・ ハクリセンサ

●お手入れのときの注意

- ・ 各部の清掃には、プリンタクリーニングセット*をご使用ください。
- ・ ドライバなどの硬いものを使用して清掃すると、各部を傷つけるおそれがあります。
- ・ 電源は必ず切ってからおこなってください。
- ・ 用紙を取り外してから清掃をおこなってください。

* プリンタクリーニングセットはオプションです。ご購入の際は、販売店、またはサポートセンターへお問い合わせください。

●お手入れのしかた

・プリンタクリーニングセット*を使って、次の部分を清掃してください。

- ① プリンタ清掃液を綿布に浸してガイドシャフトの汚れを拭き取ります。
- ② ラベル押さえプレートを上げ、プリンタ清掃液を綿布に浸して、ラベル押さえプレートとハクリプレートの汚れを拭き取ります。
- ③ プリンタ清掃液を綿布に浸してフィードローラーの汚れを拭き取ります。ローラーを回転させて、ローラー全体を清掃します。

ラベル押さえプレート



ハクリプレート ガイドシャフト



フィードローラー

- ④ プリンタ清掃液を綿布に浸してニップローラーの汚れを拭き取ります。ローラーを回転させて、ローラー全体を清掃します。
- ⑤ 綿棒でハクリセンサの表面の汚れを拭き取ります。



ハクリセンサ ニップローラー

* プリンタクリーニングセットはオプションです。ご購入の際は、販売店、またはサポートセンターへお問い合わせください。

12 基本仕様

項目	内容
ラベル送り速度	15、30、50、80、110mm/秒 ※ 透明 PET 使用時は 15 ~ 80mm/秒
用紙種類 ／用紙厚	サトー製品の用紙“純正”のご使用をお願いします。 ※ 詳細は販売店、ディーラーにお問い合わせください。
用紙サイズ	長さ：5 ~ 150mm 幅：5 ~ 70mm (台紙 15 ~ 73mm) ※ 用紙種類や使用条件によってサイズを制限する場合があります。
用紙外径 ／支管サイズ	ロール紙：表巻き 最大巻外径：φ 150mm 支管内径：φ 40 ~ 76mm
寸法 / 重量	幅 150mm × 奥行き 270mm × 高さ 275mm (突起物含まず) (台紙巻取りキット装着時 幅 155mm) ／約 4.2Kg (AC アダプタを除く)
電源仕様	入力電圧：AC100 ~ 240V ± 10% 消費電力：ピーク時：45VA/28W 待機時：10.5VA/4.8W
環境条件	使用温度：0 ~ 40℃ 湿度：30 ~ 80%RH (ただし、結露無きこと) ※ 透明 PET 使用時は 0 ~ 30℃ / 15 ~ 80%RH 保存温度：-5 ~ 60℃ 湿度：30 ~ 90%RH (ただし、結露無きこと)
インタフェース	① EXT1 インタフェース (外部信号) ② EXT2 インタフェース (連結信号)
オプション	① 連結ケーブル ② 外部信号ケーブル ③ 台紙巻取りキット (工場オプション)

項 目	内 容
操作	ディスプレイ：グラフィック LCD（横 112dot× 縦 72dot）バックライト付き LED：機器状態（緑 / 赤） キー：運転 / リセット、紙送り / 決定、△、▽
レベル調整	ハクリ位置調整
用紙検出センサ	①ハクリセンサ（反射タイプ） ②エンドセンサ（透過タイプ）
低消費電力機能	省電力モード：待機状態でディスプレイバックライトを消灯します。
自己診断機能	①搬送エラー ②連結エラー ③ ROM エラー ④用紙なしエラー

13 アフターフォローについて

サトーでは、お買い上げいただきましたサトーのシステム機器を、安心してご使用いただくために、保守サポート業務をおこなっております。

保守サポート業務について、ご説明します。

保守サポートの種類一覧表

	部品代	技術料	出張料
保証期間内のサポート	保証規定に基づき無償	保証規定に基づき無償	保証規定に基づき無償
保守契約サポート	契約料金に含まれます	契約料金に含まれます	契約料金に含まれます
スポットサポート	そのつど有償	そのつど有償	そのつど有償

標準仕様機器の補修部品の保有は、当該機器の販売終了後から5年間です。

(機器の販売終了につきましては、弊社のホームページ <https://www.sato.co.jp/> でご確認ください。)

保守サポートの内容一覧表

持込み保守	センドバック保守	故障が発生した場合、用紙をセットした状態で、機器・故障ユニットを最寄りのサポートセンター・販売店へ、お客様により持ち込んで（運送して）いただいて、故障の修理にあたります。運送費はお客様負担となります。
-------	----------	--

保守サポートの説明

保証期間内の保守サポート

製品は1台ごとに検査し、お届けしていますが、安心してご使用いただくため、正常な使用のもとでの故障については、納入から6か月間を保証期間として無償修理をおこなっております。

保守契約サポート

最良の状態でご利用いただくために、弊社のカスタマー・エンジニア（CE）が責任を持って、製品の維持・管理をさせていただきます。

1. 優先サポート

故障発生時には、スポット保守サポートのお客様よりも優先的に対応させていただきます。

2. 全国ネットワークでスピーディーな対応

全国電話一本で、全国を網羅するサポートセンターから弊社 CE が素早く修理にお伺いします。

3. 予防定期点検の実施

定期点検はトラブルを未然に防ぎ、製品の安定稼働、さらにシステム全体の安定稼働に寄与します。

4. 契約料金以外の費用が発生しません

最適発行環境を守るための出張料や技術料、そして交換部品代までをひとつにパッケージ。予算が立てやすく、年間維持費を最小限に抑えることができます。

5. 豊富なバリエーション

お客様のご使用環境に応じた様々なプラン（保守対応・時間帯など）をご用意しております。

※ 保守契約の詳細につきましては、弊社の CE が直接お伺いのうえ、ご案内させていただきます。

スポットサポート

保守契約サポートを申し受けていない場合、保証期間終了後、すべてスポットサポートを実施いたします。

故障時には、保守契約のお客様を優先して対応させていただきますので、修理訪問までに日数がかかる場合がございますが、ご了承ください。

スポットサポートを実施した場合、保守料を請求させていただきます。そのつどお支払いいただきますよう、お願いいたします。

銀行預金口座振込

お支払いには、振込手続きが不要で便利な「銀行預金口座振込システム」のご利用をお勧めいたします。

登録データについて

修理を依頼される場合、機械に登録された各種データは、機械修復作業時に壊れる場合があります（登録された各種データの保証はできません）。あらかじめご了承ください。

特に預かり・持込み保守におきましては、修理の完了した機械の受け取り時に登録データの確認または再登録をお願いいたします。

SATO



Q03643001